

令和3年度尾鷲市民文化会館モニタリング評価調書

【施設状況】

施設名称	尾鷲市民文化会館				
指定管理者名	公益財団法人 尾鷲文化振興会				
所管課	教育委員会 生涯学習課				
構成施設	尾鷲市民文化会館				
施設分類	04 文教施設	施設利用者圏域	02 広域施設	料金方法	02 利用料金制
施設概要	最大収容960席の大ホールその他、多目的ホールや、ギャラリー兼小ホール、楽屋、リハーサル室、会議室などが併設されている市内最大のホール。				
施設設置目的	市民の文化、教育、福祉、地域の産業振興等の増進に資すること（尾鷲市民文化会館の設置及び管理に関する条例第1条）				
基本方針等	会館が公の施設としての公共性を有することを十分に理解し、その趣旨を尊重しながら、自らの創意工夫を活かし、会館等の設置目的に従って施設の効用を最大限に発揮させ、甲(尾鷲市)がめざす施策の実現に寄与するとともに、市民の文化、教育、福祉、地域の産業振興等の増進に資するものとする。				
主な実施事業	尾鷲市民文化会館の管理運営、文化事業の実施				

【項目評価基準表】

評 価	評 価 基 準
5 (優れている)	協定、実施計画の基づく管理運営や事業の実施が期待以上であり、指定管理者のノウハウ、努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上である。
3 (普通)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業が予定どおり実施された。
2 (劣る)	協定、実施計画の一部が予定通り実施されておらず、管理運営の一部において市の指導が必要である
1 (悪い)	協定、実施計画が全く実施されておらず、管理運営の全てにおいて市の指導が必要である。 市の指導を受けてもなお、改善が図られない。

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	公益財団法人 尾鷲文化振興会	指定回数	7 回	
指定期間	2020年4月1日 ~ 2023年3月31日	3年 ヲ月	管理運営開始日 2020年4月1日	
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自らが提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営も踏まえ、良好で健全か。			評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	前年度同様、新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず自主事業計画の一部が予定どおり実施することができなかったが、感染症対策等について協議しつつ、事業収入内で可能な限りの事業を実施した。		3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
	大ホール利用件数	件	36	22	17	40	235%	
	小ホール利用件数	件	73	62	22	30	136%	
	会議室利用件数	件	118	110	71	93	131%	
	リハーサル室利用件数	件	144	101	3	21	700%	
	来館者数	人	36,951	33,644	6,288	24,126	384%	
	(特記事項) 令和元年度については新型コロナウイルス感染症による3月の貸館キャンセルの影響がある。令和2年度については新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言等による休館や貸館利用の自粛、リハーサル室の貸出停止等により利用が大幅に減少している。令和3年度についてはワクチン接種会場として利用があったため利用件数、来館者数が増加している。							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書の作成及び提出に関する業務 ・会館条例第3条に規定する事業の実施に関する業務 ・会館の施設、設備及び備品の利用の許可等に関する業務 ・会館条例第9条第1項に規定する利用料金の収入に関する業務 ・会館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ・会館の管理上必要があると認める業務 						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業は、年齢、性別、ジャンルに偏りが無いよう選定し、事前に年間計画を市に提出して承認を得たうえ、年間に8回以上実施。 ・ 尾鷲市域及びその近隣において活動する文化の担い手育成のための事業を行う。 ・ 次世代の文化の担い手である「おわせ人(びと)」育成に資するため、市内の小・中学校と連携した事業を行う。 		せぎやま倶楽部発表会、舞台技術講習会等一部事業は新型コロナウイルスの影響により当年度も開催を自粛。しかし、ワクチン接種会場となったことによる貸館収入の増加により、当初予定していなかったパフォーマンスショーを実施できた。なお、協定内容のとおり年間8回の事業については感染症対策や市と周辺の状況等を鑑みつつ実施することができた。				
サービス維持、向上の取組(広報等)	ホームページ、プレスリリース等での広報活動 せぎやま倶楽部の運営 舞台ボランティア「夢舞台」の育成							

3

3 利用者評価

区分	内 容		評価
利用者 要望把握	(1) 利用者要望把握方法	アンケート(来場時・映画時・ホームページ)	
	(2) 調査、会議等の内容	アンケートの回答があれば、その都度、職員間(事務局)において協議し、対応する。	
	(3) 調査、会議等の結果	アンケートの内容に応じて、事業および施設の管理運営に反映するとともに、内容・結果等を理事会等に報告。	
利用者からの 評価・要望・ 苦情等	(1) 良好とする評価	アンケートの回答が無かった。	3
	(2) 苦情・改善等の要望事項	アンケートの回答が無かった。	
	《対応措置》		

4 事業収支

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支 (令和3年度)				市の収支				評価		
	令和3年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算 (前年度)				
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額			
事業収支 (単位：円)	基本財産受取利息	10,000	基本財産受取利息	16,400	歳入						
	受取補助金	1,000									
	受取寄付金	1,000									
	雑収益	5,000									
	管理受託収益	47,458,000	管理受託収益	47,458,000							
	計	47,475,000	計	47,474,400		計	0	計	0		
	支出	給料手当	4,902,000	給料手当	4,731,556	歳出	修繕料	3,086,300	修繕料	4,540,140	
		臨時雇用賃金	10,793,000	臨時雇用賃金	10,339,773		手数料	35,200	手数料	35,200	
		福利厚生費	2,637,000	福利厚生費	2,416,565		業務手数料	225,500	施設管理委託料	47,020,000	
		光熱水費	10,020,000	光熱水費	10,319,731		施設管理委託料	47,458,000			
		手数料	2,323,000	手数料	2,314,706						
		賃借料	405,000	賃借料	247,208						
		委託料(事業)	11,553,000	委託料(事業)	11,548,639						
		委託料(管理)	1,293,000	委託料(管理)	1,292,958						
		その他	3,654,000	その他	3,570,125						
		計	47,580,000	計	46,781,261		計	50,805,000	計	51,595,340	
		自主事業	収入	3,362,000	収入		6,746,679				
			支出	3,257,000	支出		6,942,747				
			自主事業損益	105,000	自主事業損益		△ 196,068				
損益	0		497,071	差引	△ 50,805,000		△ 51,595,340				
人件費比率【人件費(賃金等) / 年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								37.38%			

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」。「4」又は「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載して下さい。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設の管理運営に必要な人員が適正かつ有効に配置されているか 配置実績 (うち市内雇用職員数) 5名(4名)	☑	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力の向上を図り、施設を適切に運用するための取組や研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らず、公平・公正な透明性の高い運営がなされたか	☑	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☑	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整理しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	☑	3
	2 備品の管理は適切に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☑	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況など定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

(別紙)

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」又は「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載して下さい。

区分	確認内容	チェック欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☑	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応・体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などから損賠賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	<p>地域（利用者）の声を聞く体制や協働で地域貢献出来る運営であったか。また、市内雇用や市内事業者からの物品購入する等、地域を活用した管理運営であったか。</p> <p>(8) 市内業者の振興 本施設の管理を行うに際し、その一部を第三者に委託する場合並びに請負わせる場合及び資材等を購入する場合は、原則として市内業者(市内に本店を有する者)を優先すること。</p> <p>イ 尾鷲市域及びその近隣において活動する文化の担い手育成のための事業を行うこと。 ウ 次世代の文化の担い手である「おわせ人」育成に資するため、市内の小・中学校と連携した事業を行うこと。</p>	<p>せぎやま倶楽部発表会、文化芸術展、舞台技術講習会、夢舞台発表会が新型コロナウイルスの影響により開催自粛である。せぎやま倶楽部について、活動再開に向けて意見交換等を行っているが、現状再開に至っていない。</p>	3

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
			合計得点	総合評価
指定管理者の健全化	3	6	60	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	3	12		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	6		
地域連携	3	6		
評価理由	<p>昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響による休館や利用自粛、出演・出展団体の活動休止等により事業実施が困難な状況であったが、ワクチン接種会場として貸館があったことにより、前年度以上の収入と来館者数を得られた。また、ワクチン接種会場に伴う収入については、パフォーマンスショーの実施により市民に還元されている。</p>			
取組・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)	
	施設に係る修繕の実施 設備に係る修繕および機材の更新 利用率の向上	施設および設備修繕個所一覧を作成し、優先順位を協議し修繕を進めている		
次年度の目標・取組等 (施設所管課)	<p>施設運営に支障のない維持管理の実施 利用率の向上および地域の文化の担い手育成に係る事業の実施 新型コロナウイルスの状況を鑑みつつ計画的な自主事業の実施</p>			